

# 日韓両言語の補助動詞「てみる」と「아/어 보다」の 対照研究

－意味が成立する条件を中心に－

金秀榮\*

momochang35@hanmail.net

## <目次>

- |                             |              |
|-----------------------------|--------------|
| 1. はじめに                     | 3.1.3 副詞との共起 |
| 2. 先行研究                     | 3.2 仮定       |
| 3. 「てみる」と「아/어 보다」の意味が成立する条件 | 3.2.1 文のガ格   |
| 3.1 試行                      | 3.2.2 前接動詞   |
| 3.1.1 文のガ格                  | 4. まとめ       |
| 3.1.2 前接動詞                  |              |

主題語: 補助動詞(Auxiliary verb)、てみる(te miru)、아/어 보다(a/e boda)、試行(trial)、仮定(assumption)

## 1. はじめに

「てみる」は、多くの研究において「(動作を)ためしにする」という意味を持つと言われて  
いる(吉川1975、笠松1989、高橋2005)。そして、試行の意味の他、「てみる」の形で、仮定  
の意味もあるとする(吉川1975、長野1995、高橋2005)。このような意味の違いは、「てみる」  
文を成立させる多様な環境と密接な関係があると思われる。

そこで、本稿では、日本語の「てみる」とそれに対応する韓国語の「아/어 보다」が、意味に  
より、生起する環境がどう違うかを明らかにすることを目的にする。対象にした資料は次  
の通りである。<sup>1)</sup>

\* 東西大学校 日本語学科 非常勤講師

1) テレビドラマは、日常生活において日常的に使われている話しことばをよく反映し、多様な人間関  
係や豊富な談話状況を見せるため、「てみる」と「아/어 보다」の相対的特徴を分析する資料として適切  
であると判断される。例文の収集は、本人がドラマを見ながら、ドラマのせりふの中、「てみる」と  
「아/어 보다」が使用された前後の文をすべて抜粋し、文字起しをおこなった。

&lt;表1&gt; 対象資料

日本ドラマ	韓国ドラマ
「任侠ヘルパー(1話～11話)」(以下任) 2009年、フジテレビ	「내 여자친구는 구미호(1話～16話)」(以下내) 2010年, SBS
「流れ星(1話～10話)」(以下流) 2010年、フジテレビ	「시크릿 가든(1話～20話)」(以下내) 2010年, SBS
「曲げられない女(1話～10話)」(以下曲) 2010年、日本テレビ	「싸인(1話～20話)」(以下싸) 2011年, SBS
「BOSS II(1話～11話)」(以下ボ) 2011年、フジテレビ	「마이 프린세스(1話～16話)」(以下마) 2011年, MBC
「JIN-仁-II(1話～11話)」(以下仁) 2011年、TBS	「추적자(1話～16話)」(以下추) 2012年, SBS
「私が恋愛できない理由(1話～10話)」(以下私) 2011年、日本テレビ	「신사의 품격(1話～20話)」(以下신) 2012年, SBS
「妖怪人間ベム(1話～10話)」(以下妖) 2011年、日本テレビ	「주군의 태양(1話～17話)」(以下주) 2013年, SBS
「結婚しない(1話～11話)」(以下結) 2012年、フジテレビ	「상속자들(1話～17話)」(以下상) 2013年, SBS
「ラッキーセブン(1話～10話)」(以下ラ) 2012年、フジテレビ	
「理想の息子(1話～10話)」(以下理) 2012年、日本テレビ	
「家族ゲーム(1話～10話)」(以下家) 2013年、フジテレビ	

## 2. 先行研究

まず、「てみる」の意味に関する研究を見てみると、吉川(1975)は「てみる」の意味を大きく分け、「あることを知るためにする動作をあらわす」「ある動作をした結果の状態を知るためにする動作をあらわす」の二つがあると言い、この二つの「てみる」は、一般に「ために～する」ということをあらわすと述べている。その中、ある動作をした結果の状態を知るためにする動作をあらわす「てみる」では、形は命令形でも「假定」をあらわしている、という特別の場合があると言う。そして、主な二つの意味の他に「ある情報をもたらし、または結果を生み出すことになる動作をあらわす」という意味もあり、これは「てみると、てみたら」という形で使われ、大てい「～した結果…ことを見出す」という意味になると言う。

高橋(2005)は、「てみる」の意味として、「ためしにする動作をあらわす」「じっさいに動作(体験する動作、実現する動作)がおこなわれることをあらわす」を挙げている。二つの中、「じっさいに動作(体験する動作、実現する動作)がおこなわれることをあらわす」の用法は、「したい」のかたち、または、条件形で使われるが、ときに、命令形「てみろ」が文末述語に使われることがあると言う。

森田(2007)は、「てみる」が意志性の動作動詞に付いたとき「他の目的のため、その動作を試みに行く」という意味を持つとする。一方、「咲く、匂う、覚める」などの無意志性の動詞や自然現象を表す動詞は、条件形式を作る「と/たら/ば」が「てみる」に付く文型でのみ共起できると言う。そして、「てみる」が人間の行為・動作に付く場合は、「無意識のうちにおこなった結果の状況を表し」、自然現象に付いた場合には、「その事態が成立した時点の状況を表す」と述べている。

先行研究から、「てみる」は、「試行」「動作の結果の状況」「事態成立の状況」「仮定」の意味を持ち、その中、「試行」の意味は「てみる」が意志動詞に付いた時に現れ、無意志動詞が「てみる」と共起できる場合は、条件形式「と/たら/ば」の文型でのみであることがわかる。しかし、次の例文を見てみると、

(1) どんなおとがするか、たたいてみた。(高橋2005 : 103)

(2) かわらに来てみると、川には、こおりが、はっていました。(吉川1975 : 49)

(3) 錨を打ち込んだところを見つかってみる。(吉川1975 : 47)

例(1)は「試行」の意味で、例(2)は「動作の結果の状況」の意味で、例(3)は「仮定」の意味である。そして、例(1)と(3)の「てみる」の位置は文末で、例(2)は文中である。また、例(2)は「てみる」に条件形式が付いているが、「てみる」の前に意志動詞「来る」が来ている。しかし、例(3)は「てみる」に条件形式が付いていないのに、無意志動詞が使われている。上の例文から、「てみる」の意味の違いは、「てみる」の構文的な特徴と関わっていると判断される。

先行研究は「てみる」の意味の違いを、主に前接する動詞の意志性の有無に注目しているが、「てみる」の意味の違いがどこから来るのかを見るためには、動詞の意志性の有無だけではなく、「てみる」文の持っている多様な特徴を察する必要がある。

次に、韓国語「아어 보다」の意味についての研究を見てみると、손(1996)は、「아어 보다」

の基本意味を「試行」と言い、文脈的な意味には「経験」、「仮定」、「婉曲」があるとする。その中、「仮定」の「되」は「-(으)면」に置き換えができると言い、「仮定」は「아/어 보다」が命令形と結合した場合に限って現れるとする。そして、前文は後文の条件になり、後文には前文が実行された時の感情や状況などの説明が後を追うと述べている。

박(2002)は、補助動詞「보다」は、様態の意味で「試行」と「経験」を表していると言う。そして、文脈により「仮定」の意味を表し、命令あるいは意図を表す文章に用いられ、「婉曲」の表現の効果があるとする。

호(1999)は、「試行」を「아/어 보다」の一次的な意味であるとし、文脈により「経験」「仮定」などの二次的な意味が現れると言う。そして、補助用言「보다」を「主語の実現様相」、「先語末語尾の-시-の分布様相」、「生産性と主語の意志」、「否定表現の制約」などの統辞的な観点から分析した。

先行研究から、韓国語「아/어 보다」は、「試行」と「経験」と「仮定」の意味があり、日本語「てみる」と韓国語「아/어 보다」の意味として、共通的に提示されているのは、「試行」と「仮定」である。

そこで、本稿では、上の先行研究を踏まえ、日本語「てみる」と韓国語「아/어 보다」の意味として、共通的に現れている、「試行」と「仮定」を対象に意味の違いにより、生起する環境がどう違うかを分析することにする。

### 3. 「てみる」と「아/어 보다」の意味が成立する条件

#### 3.1 試行

##### 3.1.1 文のガ格

- (4) 大沢：吉野が消えた日の足取りが分かった。

黒原、この資料を基に居場所を特定して。

黒原：やってみる。

大沢：じゃあ、お先に。

(ボⅡ8)

- (5) 璃子：ねえ、お母さん。リハビリ頑張って、一日でも早く元気になって、

また、子供たちが大好きだった、大きいママに戻ってもらえませんか？

施設が嫌だったら、私から善隆さんに頼んでみます。

だって、今までどおり、私が世話したほうがまだましでしょ? (曲9話)

例(4)の文のガ格は省略されているが、例(4)と(5)の「てみる」文のガ格は、話し手の私である。調査対象から、「てみる」文の中で、文のガ格が3人称の場合を探してみたが、見当たらなかった。市川(2011:229-230)で「てみる」は、話し手自身の行為・動作に用いられるため、第三者が文のガ格である場合は不自然に感じられると言う。

韓国語の例文を見てみると、

(6) 정우: 의원님이 추진 중인 사법 개혁안에, 검찰 상부에 압력 넣는 것도 포함돼 있습니까?

동운: 기개는 있지만 생각은 짧은 친구군.

상대 후보의 음해라는 생각은 안 해 봤나?

정우: 일단 수색부터 마치고, 생각해 보겠습니다. (추6화)

(7) 병도: 유가족 측에 양해를 구했습니다.

위원장님. 이젠 한 법의관의 징계문제를 떠나서, 죽은 서윤희의 인권,

그리고 기소된 피고인의 인권이 걸린 문젭니다.

위원님들의 참관아래, 제가 직접 서윤희의 폐를 확인해 보겠습니다.

허락해 주십시오.

명한: 말도 안 됩니다. (싸3화)

例(6)の文のガ格は提示されていないが、日本語の「てみる」と同じように、例(6)と(7)の「아/어 보다」文のガ格は、一人称の私である。しかし、次の例文を見てみると、

(8) 귀도: 오늘 관리 차원에서 한 바퀴 도셨잖습니까.

주군: 성적순으로 웃어주느라 입이 찢어질 거 같아요.

귀도: 주얼리샵 달리아도 매출이 높은 매장인데, 만나 보셔야죠.

주군: 쓸데없는 걸 봐서, 그 사람 보고 입이 찢어질지 모르겠네요. (주3화)

(9) 강우: 예, 그렇기 때문에 이게 살아 있는 차회주라곤 생각하지 않을 겁니다.

중원부: 강우 니가 보기엔 어때냐?

그 여자 니가 가까이 두고 지켜봤잖아.

강우: 저도 태공실씨를 말을 믿습니다. (주11화)

(10) 성란: 방실이 못 본지가 1년이 다됐어요.

한 1년만 더 안 보이면 잊어요. 중원이가 평생 혼자야 살겠어요?

석철: 그렇죠. 주사장 혼자 살면 안 되죠. 잘 해봐야죠.

주사장 앞으로 방실 옷을 일만 있겠네요.

(주17화)

例(8)と(9)の文のガ格は、聞き手のあなたであり、例(10)は第3者(話し手も聞き手も知っている共通の人物)である。

「試行」の「てみる」は、1人称の話し手だけが文のガ格になることができるが、「아/어 보다」は、1人称だけではなく、2・3人称も文のガ格になることができる。

### 3.1.2 前接動詞

#### 3.1.2.1 意志動詞

(11) 水野: お客さんです。

俊太郎: あんまり暇じゃないんですけど、社長さんに頼まれたんで来てみました。

藤崎: ようこそ、ラッキー探偵社へ。

(ラ1話)

(12) 美鈴: 会社にとっても拓海にとっても絶好のチャンスだと思うから。

拓海: うん、そうだね。

美鈴: でね、先方が明日の午後一打ち合わせしたいって。

拓海: 分かった。じゃあ、明日行ってみる。

(私7話)

(13) 恵美: どうしたの、急に。

優: 急ってわけじゃないんだけど。

俺もちゃんと考えてみた。俺たちのこれからのこと。

(私4話)

(14) 千春: ホテルのご希望などはお決まりですか?

客: えっと、この辺りのどうかかなと思って。

あっ、ありがとうございます。

千春: じゃあ、ちょっと調べてみますね。

客: はい。

(結7話)

(15) 慎一: あの、どうしても腑に落ちないことがあります。

沙良さんに会えたのは、あなたの部屋に置いてあった劇団のチラシがきっかけでした。

それで想像力を働かせてみたんです。

もし、あなたが、わざとチラシを置いていったとしたら

吉本：・・・

慎一：俺が8年前のあの胸を打つエピソードに共感して、家族の再生に乗り出すところまで予測できたんじゃないかって。  
(家10話)

「てみる」の前に来る動詞の種類を見てみると、すべて動作動詞で、例(11)と(12)は、自動詞の「来る」「行く」で、例(13)と(14)は他動詞の「考える」「調べる」で、例(15)は「働く」の使役形「働かせる」である。そして、「てみる」の時制は過去と未来の両方可能である。

韓国語の例文を見てみると、

(16) 다경: 정말 여기가 맞을까요?

지훈: 둘러보면 알겠지. 난 이쪽을 맡을게.

다경: 전 저쪽으로 가 볼게요.

지훈: 혹시라도 이상한 게 발견되면, 바로 연락해.  
(싸5화)

(17) 미호: 악플 왜 그래? 너 웃으면 더 무서워.

(내11화)

혜인: 사실 나도 너보고 웃을 기분 아닌데 죽을까봐, 무서워서 웃어봤어.

미호: 그래. 죽고 싶지 않으면 앞으로 다시는 어제처럼 그러지마.

(18) 상우: 문제가 있나요?

경찰: 구두 한 쪽만 신은 채 운전했단 게 이상해서요.

윤희모: 지서방, 내 딸이 무슨 험한 꼴을 당해서 사고가 났단 말인가?

상우: 진정하세요, 장모님.

한 쪽은 어디서 잃어 버렸나 보죠. 제가 찾아볼게요.  
(주3화)

(19) 미연: 홍석씨, 우리 이제 아무 것도 하지말자.

PK준 변호사가 찾아왔더라.

여기 지장만 찍으면, 오늘이라도 내보내준대.

홍석: 미연아

미연: 읽어 봤어. 별거 아니더라.  
(추4화)

(20) 대응: 사람만 할 수 있는 일이라 너한테 맡긴다는 게 불안하긴 하지만,  
 니가 이제 제법 사람다워져서 기회를 한 번 줄까 싶은데,  
 어때 할 수 있겠어?

미호: 관리인. 나 관리인 되게 하고 싶어.

대응: 좋아. 아무나 할 수 있는 게 아닌데, 믿고 맡겨보겠어. (내7화)

「아/어 보다」に前接する動詞を見ると、例(16)と(17)は自動詞で、例(18)と(19)は他動詞で、例(20)は動詞「맡다」の使役形「맡기다」である。

「試行」の「てみる」と「아/어 보다」文の前には、自動詞、他動詞、使役形が来ることができる。

(21) 완태: 좋은 아침 얼굴들이 왜 이래?

뽀야 이거 양정수 부검사진 아냐! 니들이 이런 걸 왜 보고 있어?

재영: 아무래도 사건이 수상해서 다시 검토해 보고 있었어.

성진: 나도 좀 켜겨. 아무래도 이상한 거 같아. (싸10화)

例(21)は、「아/어 보다」の後ろに「고 있다」が接続されている。この例文を日本語に置き換えてみると、

(21) どう考えても事件があやしくてもう一度調べています。

例(21)のように、「てみる」ではなく、単なる進行の「てみる」で現れる。

(22) 영도: 이거 먹어. 이게 더 맛있어.

민어 봐. 여기 있는 거 다 먹어봤어, 나.

은상: 넌 돈도 많은 애가 왜 편의점이야? (상11화)

(23) 명환: 안다?

다경: 청산가리 시안화물 중독으로 사망한 사체를 부검할 때, 코, 입 부위나 위, 기관에서 나는 청산특유의 살구씨 냄새를 말합니다.

유전적으로 인구의 50퍼센트 정도는 냄새를 맡을 수 없지만, 전 맡을 수 있습니다.

병리학 레지던트 실습 때, 맡아봤습니다. (싸2화)



例(22)と(23)の「아어 보다」の前には、他動詞の「먹다」と「말다」が来ているが、「아어 보다」は「試行」の意味であると言うより、「経験」に近い。その理由は何であろうかを考えてみると、「試行」の例(16)と(18)の「가보다」「찾아보다」は、文のガ格が「何かのために」という、ある目的を持って行なう動作であるが、例(22)と(23)の「먹어보다」と「말아보다」は、ある目的のために行なった動作ではない。そして「먹다」と「말다」の動作はすでにやったという過去形で現れている。すなわち、ある目的なく、行なった行為が過去形で提示されると「経験」の意味になりやすいと言える。

例(22)と(23)を日本語に置き換えてみると、

- (22) 私ここにあるもの全部食べたことがある。  
 (23) 病理学の実習の時、嗅いだことがあります。

「てみる」ではなく、経験を表す表現「たことがある」で現れている。生越(1991:96)で、日本語「てみる」には「経験」の意味はないと言い、「てみる」の使用においては、動作の目的性、あるいは意図性が重要な要素であるとする。

### 3.1.2.2 無意志動詞

- (24) 베라: 벼ム, あんたは人間になったら何してみたい。  
 벼ム: えっとね, あったかいお風呂に入って, 美味しいご飯を食べて, 柔らかいお布団でぐっすり寝たい。  
 베라: それもいいね。  
 わたしゃね, 恋がしてみたい。  
 벼ム: え!? (妖1話)
- (25) 벼ム: ねえねえ, 何, これ。  
 베라: せめて, 死ぬまでにやりたいことを書いてみたんだ。  
 베로: 大金持ちになつてみたい。  
 宇宙に行つてみたい。  
 벼ム: 今さら不可能なことばかりだよ。 (妖3話)

例(24)と(25)の「てみる」の後ろには、希望の「たい」が付いているし、「てみる」前には、感情動詞の「恋する」、変化動詞「なる」の無意志動詞が来ている。田中(2000:104)で、非意志

性の動詞「てみる」のついた形式は、ごく自然な文として文末に生起できないと言ったが、例(24)と(25)のように「てみる」の後ろに希望を表す「たい」がつくと、無意志動詞も「てみる」の前接動詞として用いることができる。

上の例文(24)と(25)を韓国語に置き換えてみると、

(24) 난 사랑을 해 보고 싶어.

(25) 부자가 되어 보고 싶어.

韓国語も例(24)と(25)のように「아어 보다」の後ろに希望の「싶다」が付くと、無意志動詞も「아어 보다」の前に来ることができる。

韓国語の例文を見てみると、

(26) 은상: 이제 어쩔 건데?

지갑 카드 다 뺏겼다며 일해주야 버티겠지. 그 후론 어쩔 건데?

탄: 자수성이 할 거야.

은상: 무슨 수로?

탄: 내가 공부를 잘해서 성공해 볼게.

(상13화)

例(26)の「아어 보다」の前に来る動詞は、無意志動詞の「성공하다」である。例(26)を日本語に置き換えてみると、

(26) 私が勉強を頑張って、成功してやる。

(26)のように「てみる」に表現できない。

試行の「てみる」と「아어 보다」に前接できる動詞は、主に、文のガ格の意志によるコンとロールができる動詞、意志動詞であるが、「てみる」と「아어 보다」後ろに希望を表す「たい」が付くと、無意志動詞も用いることができる。しかし、無意志動詞の中、「成功する」は、試行の「てみる」の前に来ることができないが、「아어 보다」の前は可能である。

### 3.1.3 副詞との共起

(27) 神谷：その場合は、脳死のドナーを待つことになります。

健吾：でも、順番が回ってくる確率は低いんですよね？

神谷：ええ。でも今の日本では、それしか方法がないんです。

健吾：わかりました。とにかく、探してみます。

神谷：いずれにしても、このことはマリアさんには話さないで下さい。 (流1話)

(28) 谷川：へえー、すごいね。

でも、あまり無理しないで。

春子：はい、フフッ。

谷川：ところで、試しにもらってきてみたんだけど。

でも、まあ、僕らには必要ないよね？ (結11話)

(29) 瞳子：やむを得ず、急いでいてそうしたのなら、

この乱暴に書かれた字も納得できる。

飛鳥：でも、それってどういう状況です？

駿太郎：誰かに追われてたとか。

淳平：とりあえず、落し物の線で裏取つてみるわ。 (ラ10話)

例(27)と(28)と(29)は、副詞「とにかく」「試しに」「とりあえず」と「てみる」が共起している。日本語記述文法研究会(2009：138)で、「てみる」によってとらえられる動作は、それを開始する段階では動作の結果がどうなるか、話し手は明確にわからないため、「とりあえず」や「試しに」がともに用いられることがあると言う。

(30) 横松：使いにくいとおっしゃってたでしょう？

持ち手のところを少し削つてみたんです。

八木：先生、持ってやってください。 (仁II10話)

これから、こいつが先生のなさりやすいように、道具を工夫し続けますから。

例(30)は、副詞「少し」と「てみる」が共起する。例(30)の副詞「少し」の代わりに、それと反対の意味の「たくさん」に置き換えてみると、

(30) 持ち手のところをたくさん削つてみたんです。

(30)のように文法的におかしくなる。

庵(2002:66)で、「てみる」は、「試しに」何かをするということだから、副詞「少し」とは呼応できるが、「少し」と反対の意味を持つ、「たくさん」を使うと不自然であると言う。

例(30)を韓国語に置き換えてみると、

(30) 손잡이 부분을 조금 꺾어봤습니다.

例(30)のように副詞「조금」と「아/어 보다」が共起できる。そして、副詞「조금」を反対の意味「많이」に置き換えてみると、

(30) 손잡이 부분을 많이 꺾어봤습니다.

日本語と同じように、不自然な文になる。

韓国語の例文を見てみると、

(31) 헤라: 오션캐피탈 대표가 방한을 취소했습니다.

국내 사모펀드에서도 매수를 거부하고 있고요.

비상장 주식에, 경영권도 없는 지분이라서, 매각이 어려울 것 같습니다.

동윤: 내가 한번 팔아보지.

촛불 문화제가 몇 시라고 했지?

(추3화)

(32) 석철: 지난번 소개한 한나씨 말이야, 알고 보니 꽤 유명한 큐레이터더라고.

이번 가을 문화행사 때 유명 화가 작품 전시회를 기획할 수 있다고 해서, 일단 불러 봤네.

주군: 그 여자 영국에서 왔다고 했지요.

(주13화)

例(31)と(32)は、副詞「한번」「일단」と「아/어 보다」が共起している。손(1996:238)で、「아/어 보다」に「일단」「한번」などの副詞が介入されると、「試行」の意味をもっと明らかにすると言う。

(33) 이수: 재판이라뇨, 이 어린 것들을,

눈 깔아!

피해자 연락처요.

열 한자리 다도 말고 딱 열자리만. 네? 어떻게 안 될까요?

경장: 오늘따라 서 선생님 눈이 참,  
이수: 아, 눈. 이젠 제가 어떻게든 해볼게요. (신1화)

例(33)は、副詞「어떻게든」と「아/어 보다」が共起している。

## 3.2 仮定

### 3.2.1 文のガ格

(34) 今僕が辞めてごらん。收拾がつかなくなるよ。 (長野1995 : 659)

(35) 荒野: どっちの方が信頼されてるか考えてみろよ、熱血教師。  
雄大: ...  
荒野: 今度俺に楯突いてみろ。お前の人生台無しにしてやるかな。 (家9話)

(36) あいつが一言しゃべってみろ。すべてはおしまいだ。 (長野1995 : 659)

(37) 後藤: 新田の家から証拠出てんだろ。  
由貴: でも、それだって動機が見えません。  
後藤: お前な、あんまりあいつらのこと庇うようなこと、口に出すな。  
万が一変な噂が流れてみろ。委託もない腹、探られるぞ。 (ラ5話)

例(34)と(35)と(36)と(37)は「てみる」の命令形の「てみる」であるが、命令の意味を表すのではなく、仮定を表す「てみる」である。各例文のガ格を見てみると、例(34)は、話し手の私で、例(35)は2人称の相手で、例(36)は、第三者で、例(37)は「噂」という無情物である。

韓国語の例文を見てみると、

(38) 내가 힘이 있어 봐. 누가 나를 갈보겠어? (호1999:55)

(39) 주원: 내가 아파서 행복해 보인다?  
김비서: 에이, 사장님은 무슨 말씀을 그렇게, 어휴!  
적극 해명하려는데 마침 전화가 오네요? 잠시만요.  
주원: 스톱. 임아영이지? 여기서 통화해.  
한 발짝만 움직여봐.

김비서: 엄마예요, 엄마. (시13화)

(40) 그 녀석이 권력만 잡아봐라. 너 같은 건 안중에도 없을 걸. (손1996:242)

(41) 날씨가 추워 봐라. 연탄 값이 또 올라갈 거야. (호1999:56)

例(38)と(39)と(40)と(41)は、日本語と同じように「아/어 보다」の命令形の「아/어 봐」で仮定の意味を表している。各例文のガ格を見てみると、例(38)は話し手の自身で、例(39)は相手のあなたで、例(40)は第3者で、例(41)は無情物の「날씨」である。

「仮定」の「てみる」と「아/어 보다」文は、1・2・3人称の有情物だけではなく、無情物も文のガ格になることができる。

### 3.2.2 前接動詞

#### 3.2.2.1 意志動詞

(42) 大地：待って。  
班田：ん？  
大地：そんな中に一歩でも入てみろ。上野動物園に売り飛ばすぞ。  
班田：うるせ、ハエだ。あっち行ってる。 (理7話)

(43) 六車：前に自分も似たようなことしてたでしょ。  
彦一：なんだと！  
六車：今更正義感ぶるなって言ってるんですよ。  
彦一：てめ一、この野郎もういっぺん言てみろ。 (任9話)

(44) あいつにそんなこと聞てみろ。誤解されるぞ。 (日本語記述文法研究会2009：138)

「てみろ」の前に来る動詞を見てみると、例(42)は自動詞「入る」で、例(43)と(44)は他動詞「言う」「聞く」である。

韓国語の例文を見てみると、

(45) 이설: 갔어요?  
해영: 갔지 그럼. 이래서 자고로 집안에 남자가 있어야 하는 거야.

나도 없는데 저 놈 혼자 왔었어봐. 어쩔 뻔 했어.  
이설: 저 놈은 갔으니까 이제 이놈도 좀 가죠? (마14화)

(46) 해라: 이봐요. 지금 상황 다시 말해 줄까요?  
PK준: 오우 목소리 이쁜데?  
손만 대봐. 다 붙어버릴 거니까.  
아아. 비행기? 타려고 했지. 근데 이런 생각이 들더라고 (추2화)

例(45)と(46)の「아어 보다」に前接する動詞は、自動詞の「오다」と他動詞の「대다」である。そして、例(45)は「아어 보다」の前に過去形「왔었다」が来ているが、日本語の「てみる」の前に過去形が来る場合はない。

仮定の「てみる」と「아어 보다」の前には、動作性の意志動詞が来ることができる。

### 3.2.2.2 無意志動詞

(47) おれがしんでみろ。おまえたちどうしてくっっていく? (高橋2005 : 104)

(48) 金田: 冗談じゃないよ。  
こっちにも立場ってもんがあるんだよ。会社も家庭も。  
愛人のことがばれてみろ。どう責任取ってくれんだよ。  
新田: 大丈夫です。 (ラ4話)

(49) 朝日: だめだ、お前は。  
もし捜査中に大きな事件に遭遇してお前、裏の組織に捕まって、携帯奪われてみろお前。他の連中の名前全部ばれんだぞ。  
俊太郎: そんな事件遭遇したことないけど。 (ラ7話)

例(47)と(48)の「てみる」前に接続されている動詞は、無意志動詞「死ぬ」「ばれる」で、例(49)は、他動詞「奪う」の受身形「奪われる」である。

韓国語の例文を見てみると、

(50) 라임: 무서워서 화장실은 어떻게 갔나?  
‘냄새나?’ 하면 대답해줄 사람도 없었겠네?  
아영: 진짜 또 다쳐 봐.

오스카 포스터 달력 다 불태워 버릴 테니까. (시18화)

(51) 라임: 그래도 어머니 건강해보이셔서 다행이다.

나 좀 태워다 줘. 현장이 이 근처야.

주원: 가자.

또 지난번처럼 얼굴 굵혀 봐. (시20화)

(52) 그 친구가 과장만 되어 봐. 문제가 많을 거다. (박2002:151)

(53) 네가 철수의 입장이어 봐. 아마 너는 더할 거야. (호1999:109)

(54) 우리에게 힘이 있어 봐. 누가 우리를 갈보겠어? (호1999:109)

仮定の「아/어 보다」に前接する動詞を見ると、例(50)は無意志動詞「다치다」で、例(51)は「굵다」の受身形の「굵히다」で、例(52)は「되다」で、例(53)は「이다」で、例(54)は「있다」である。

例(52)と(53)と(54)を日本語に置き換えてみると、

(52) あいつが課長になてみろ。問題が多いはずだ。

(53) あなたがチョルスの立場になてみろ。たぶん、もっとひどいんじゃない。

(54) 我らに力があってみろ。誰が我らのことをばかにするか。(×)

→ 我らに力があったら、誰が我らのことをばかにするか。

例(52)と(53)は、「てみる」に表現できるが、例(54)は「てみる」ではなく、条件の「たら」に現れる。

「假定」の「てみる」と「아/어 보다」の前には、意志動詞も無意志動詞も来ることができる。しかし、「假定」の「てみる」に前接する動詞として、無意志動詞の中、状態動詞「ある」は来ることができないが、韓国語の「아/어 보다」の前は可能である。



## 4. まとめ

本稿では、日・韓両言語の補助動詞「てみる」と「아/어 보다」の「試行」「仮定」の意味を成立させる条件がどう違うかを調べた。その結果をわかりやすくまとめると、以下の表のようになる。

<表2> 「てみる」と「아/어 보다」の意味が成立する条件

			てみる		아/어 보다	
			試行	仮定	試行	仮定
文のガ格	1人称		○	○	○	○
	2人称		×	○	○	○
	3人称		×	○	○	○
	無情物		×	○	×	○
前接動詞	意志動詞		○	○	○	○
	無意志動詞	恋する	△		△	
		なる	△	○	△	○
		成功する	×		○	
		ある		×		○
副詞との共起	とりあえず、試しに		○		○	
	すこし		○		○	
	たくさん		×		×	

(△は、常に成立するのではないが、可能な場合もあることを意味する)

日本語「てみる」と韓国語「아/어 보다」文のガ格として1人称の私は、「試行」と「仮定」の両方に現れるが、2・3人称は試行の「てみる」に現れにくい。そして、文のガ格として無情物は、「試行」の「てみる」と「아/어 보다」では用いることができないが、「仮定」の意味では、用いることができる。

意志動詞は、「試行」と「仮定」の「てみる」・「아/어 보다」の前に来ることができる。しかし、「てみる」の後ろに希望の「たい」が付くと、無意志動詞「恋する」「なる」も「試行」の「てみる」と「아/어 보다」の前に来ることができる。そして、状態動詞「ある」は、「仮定」の意味を持つ「아/어 보다」の前にだけ来ることができる。また、「成功する」は、「試行」の「てみる」に前接することができないが、「試行」の「아/어 보다」の前は接続が可能である。

【参考文献】

- 박선옥(2002)「국어 보조동사 연구」중앙대학교 대학원 박사학위논문, pp.149-155
- 손세모들(1996)『국어 보조용언 연구』한국문화사, pp.237-251
- 호광수(1999)「국어 보조용언 구성 연구: ‘보다’의 통사·의미적 특징을 중심으로」조선대학교 대학원 박사학위 논문, pp.10-15, pp.106-110
- 市川保子(2011)『初級日本語文法と教え方のポイント』인문사, pp.228-232
- 庵功雄・高梨信乃・中西久美子・山田敏弘(2002)『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク, p.66
- 笠松郁子(1989)「『してみる』を述語にする文」『教育国語』98, むぎ書房, pp.14-23
- 田中聡子(2000)「『てみる』に意味記述の試み」『言葉と文化』1, 名古屋大学大学院, pp.93-110
- 高橋太郎(2005)『日本語の文法』ひつじ書房, pp.103-104
- 長野ゆり、宮島達夫・仁田義雄(編)(1995)「シロとシテミロー命令文が仮定を表す場合」『日本語類義表現の文法』下, くろしお出版, pp.655-661
- 生越直樹(1991)「朝鮮語『어 보다』『고 보다』と日本語『てみる』」『日本語学』12月号, 明治書院, pp.90-101
- 日本語記述文法研究会(2009)『現代日本語文法2』くろしお出版, pp.137-139
- 森田良行(2007)『基礎日本語辞典』角川書店, pp.1103-1104
- 吉川武時(1975)「『てみる』の意味とそれの実現する条件」『日本語学校論集』2号, 東京外国語大学外国語学部附属日本語学校, pp.36-51

---

논문투고일 : 2017년 06월 20일  
 심사개시일 : 2017년 07월 17일  
 1차 수정일 : 2017년 08월 07일  
 2차 수정일 : 2017년 08월 10일  
 게재확정일 : 2017년 08월 17일

---

---

**<要旨>**


---

**日韓両言語の補助動詞「てみる」と「아/어 보다」の対照研究**

－ 意味が成立する条件を中心に －

**金秀榮**

本稿では、日韓両言語の補助動詞「てみる」と「아/어 보다」の「試行」「仮定」の意味がどのような条件で成立するかを調べた。その結果、日本語「てみる」と韓国語「아/어 보다」文のガ格として1人称の私は、「試行」と「仮定」の両方に現れるが、2・3人称は、試行の「てみる」に現れにくい。そして、文のガ格として無情物は、「試行」の意味では用いることができないが、「仮定」の意味では、用いることができる。意志動詞は、「試行」と「仮定」の「てみる」・「아/어 보다」の前に来ることができる。しかし、「てみる」の後ろに希望の「たい」が付くと、無意志動詞も「試行」の「てみる」と「아/어 보다」の前に来ることができる。そして、状態動詞「ある」は「仮定」の意味を持つ「아/어 보다」の前だけに来ることができる。また、「成功する」は、「試行」の「てみる」には前接することができないが、「試行」の「아/어 보다」の前には接続が可能である。

**Contrast Study of Japanese and Korean auxiliary verb 「te miru」 and 「a/e bota」**

－ Focusing on conditions that make sense －

*Kim, Su-Young*

In this paper, we examined under what conditions the meanings of 「trial」 and 「assumption」 of the auxiliary verbs 「emiru」 and 「a/e bota」 of the Japanese and Korean languages are established. As a result, as a subject of the Japanese 「temiru」 and Korean 「a/e bota」 sentence, the first person appears in both 「trial」 and 「assumption」, but in the second and third persons the 「trial」 of 「temiru」 It is difficult to show up. And as nonhuman subject of sentence, Japanese and Korean can not be used in the meaning of 「trial」, but can be used in the meaning of 「assumption」. The will verb can come before 「temiru」 and 「a/e bota」 in the meaning of 「trial」 and 「assumption」. However, if 「tai」 is attached behind 「temiru」, an unconscious verb can also come before 「temiru」 and 「a/e bota」 of 「trial」. Then, the state verb 「aru」 can only come before 「a/e bota」 which means 「assumption」. In addition, 「seikosuru」 can not make contact with 「temiru」 of 「trial」, but it is possible to connect before 「a/e bota」 of 「trial」.